

日本NGO連携無償資金協力

「ンチシ県母子保健関連施設整備事業」 事業開始式典

2013年4月25日



式典にて、チラポンダ農業副大臣と握手を交わす小林参事官

2013年4月25日、当館小林参事官は「ンチシ県母子保健関連施設整備事業」の事業開始式に出席しました。日本政府は、日本NGO連携無償資金協力のもと、ワールド・ビジョン・ジャパンに対し7,840万円（約80万米ドル）を供与しました。同資金はワールド・ビジョン・ジャパンが実施する3年継続案件の1年目の事業のために使用されます。

本事業は、3年間を通して、産科棟3棟建設、医療従事者宿舎4棟建設、妊婦の待機所6棟建設、医療設備5カ所に対して水道及び電気の整備等を行うものです。

インフラの改善及び医療施設へのアクセス改善が、ンチシ県における基本的な医療サービスの向上及び母子死亡率の低下に繋がることが期待されています。

式典には、チラポンダ農業副大臣と共に保健省のカンゴンベ栄養局長も出席しました。